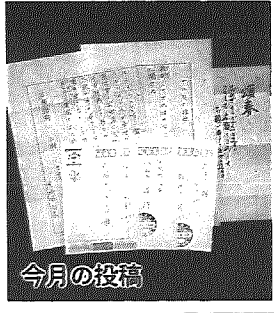


# 街かど

▼募集しています  
 ・短歌・俳句  
 ・詩・随筆  
 ・イラスト・写真  
 ・マンガ・その他  
 ▼町への意見や要望も受け付けます  
 ▼匿名でもよいですが連絡先を忘れずに  
 ▼投稿・連絡先は  
 新潟県大野 2843-1  
 広報「街かど」係  
 ☎377-3101  
 (内線335)



## 短歌

黒埼短歌会

挫折して世のはかなさを思う時師の詩読みて心開けぬ  
 大谷 モト  
 色あせし川辺の葦に鳴く鳥の姿は見えす今日日は立冬  
 小出美喜子  
 隣家の棟上終えて急ピッチ造作出来て嫁の来るとう  
 長谷川トリ  
 寒空に畑の大根ぬく塩八十五にして眼輝やく  
 上山 恵子  
 ハの字に西空へ飛ぶ白鳥上郎に飽きなば早帰り来よ  
 柴垣 きみ  
 保育園の孫らと作りしカレーライス共にいたたく味のよろしき  
 笠原 セツ  
 生徒らと肩を並べて歌う校歌六十年の隔り埋まる  
 泉井 ヨ子  
 柿の葉の色やわらかに紅葉して陰にひそめる実もまた紅し  
 竹中千代子

## 俳句

黒埼俳句会 (講師)

数へ日や上京の日も母の忌も  
 阿部 浄子  
 阿賀野路のみみじ賞でんとはらからそのろいし旅の歓声やます  
 大矢 キイ  
 吹きすさぶ風に川面の波荒れて鮭捕る技のいよよきびしき  
 永田キヨエ  
 茄子畑に動くものあり蝗一つ霜月冷ゆる土に生きおり  
 阿部 浄子  
 阿賀野路のみみじ賞でんとはらからそのろいし旅の歓声やます  
 大矢 キイ  
 吹きすさぶ風に川面の波荒れて鮭捕る技のいよよきびしき  
 永田キヨエ

白鳥の山ふところに餌せり  
 嫁の味妻の味とて年用意  
 もろもろの音吸ふ雪のしじまかな  
 今日の日が幸せ賀状書く  
 賀状書く故郷遠くなりけり  
 木守柿残して移りゆきしとや  
 冬風や手の届きそな佐渡の影  
 懐手聞きながしては譲らざる  
 虎落笛異国の丘の歌ありき  
 柿一つ残れる造り酒屋かな  
 毛糸編み上手な母の今は亡く  
 年一度注連縄売りの顔を見せ  
 大箸を添へて朱の膳並びけり  
 けんじ  
 清一  
 多佳  
 智恵子  
 富代  
 トシ子  
 敏郎  
 秀子  
 文雄  
 信子  
 玲子  
 きい  
 洋子

一籠に盛られ七草売られをり  
 雨傘を冬木に吊し千す日  
 暖をどる暇なく客の年の市  
 挨拶のときだけ抜いて懐手  
 水 仙  
 成 子  
 友 佳  
 飛 浪

白鳥の朝散歩とは洒落れてるし  
 晴れ渡りもうけものよと言ふ季節  
 盃を孫と交はして年の夜  
 お年玉嫁よりもらふ佳き日かな  
 素 明  
 鹿島 トイ  
 鈴木 ハツ

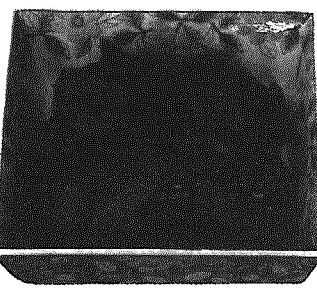
香にむせ咳込みにつつ祭壇に教よ  
 む友のうしろ詫びしき  
 今は早八十路の坂をこゆる我いく  
 年月をふりかえり見つ  
 小林ミサヲ  
 小林 信  
 小林 くに

# 食

郷土料理

## 食生活改善推進委員会

いつでも手軽に手に入る材料で作れます。若い人にも喜ばれます。



### 材料4人分

- 鶏肉.....300g
- ごぼう.....1本
- にんじん.....1本
- こんにゃく.....1枚
- ちくわぶ.....1本
- 絹さや.....少量
- しょうが.....1かけ
- サラダ油.....適量
- 水.....カップ1
- 砂糖.....大さじ1
- 酒.....大さじ1
- しょうゆ.....大さじ5
- みりん.....大さじ2

### 作り方

- 鶏肉をフォークでさして、そぎ切りにする。
- ごぼうは皮をこそげ乱切りにし、堅めにゆでる。にんじんも乱切りにする。
- こんにゃくはひと口大に切ってゆで、ちくわぶは1cm幅に輪切り、絹さやは塩ゆでにしておく。
- なべにサラダ油を熱して、ごぼう、にんじん、こんにゃくをいため、油が回ったら①の鶏肉としょうゆを加えて炒め、水カップ1を加える。
- 煮たったらアクをすくってちくわぶを加え、砂糖、酒、みりん、しょうゆを入れ、煮汁が八分通り煮つまるまで約15分煮る。
- 最後に絹さやを散らしてひと混ぜする。

- 材料は少し大きめに形をそろえるのがコツ。
- ゴマ油を使うとコクがでます。
- 鶏のもつでもよい。

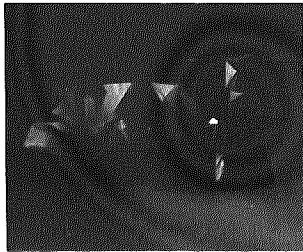
# 寿互信

第45号

## めでたい鶴

新年も間近い十二月十八日、寿学級の学習事業として、折り紙でつくる「正月用かざり」を作業しました。  
 題材はめでたい「鶴」で、金銀各一羽づつ、それと、何に由来するかわからないけれど、よくかざりものとして見かける干支で来る年の「丑」。  
 鶴は小さい頃折ったことのある千羽鶴の要領が概念としてあったため、この度のちがう折り方がたいへん難しく感じられた。  
 この難しい折り方とは、基本的に出来あがりきれいにさせるため余計な折り線をつけないからだ、と認識している。

それと先に述べた千羽鶴とちがう、尾の部分が孔雀のように広がって立っていて、なんとも豪華であるためである。



よく見ると、顔の部分を表現するために折り返しの工夫をしたため、それぞれの鶴に表情があらわれ、それが作者のちがいが、また偶然なのか、人形を観ているような気分になる。  
 不思議なものだ。  
 もう一つの細工「丑」にしてもこれが一枚の紙から成すのかと、ただ感心するのみ。まさに折紙の折紙である。

パフィの歌が大好きな我が家のお姫様です。3歳になる直前の記念として応募しました。

かきちゃん  
 熊木 綾香  
 H6. 3. 16 生  
 父 勝広  
 母 暁子 (北場)

入会希望は社会教育課へ  
 ☎377-3101



## わが家の愛ドル

掲載された方には、記念品をさしあげています。奮ってご応募ください。

# 歯の健康

Q & A コーナー

**Q** 前歯をかぶせるもので、保険のきく治療と、きかない治療とがあります。どのような違いがあるのでしょうか。

**A** 現在、一般的に前歯部に使用されているものでは、保険のできるものには硬質レジン前装冠(プラスチック系)があり、保険のきかないものにはメタルポンド冠(陶材)があります。

外見上はほとんどわかりませんが、メタルポンド冠はレジン前装冠に比べて、変色しない、減らない、強度があるなどの長所をもっています。

詳しくは、かかりつけの歯科医院でご相談ください。

新潟県歯科医師会